

BBPとは？



Beyond Border Plaza(BBP) は 2018年に衣笠キャンパス(KIC)、びわこ・くさつキャンパス(BKC)、大阪いばらきキャンパス(OIC)の3キャンパスに開設されたグローバルコモンズです。国境等の様々なBorderを超えて繋がりを生み出し、共に学ぶ、国際交流や言語学習をコンセプトにした空間となっています。

各キャンパスにBBPの施設があります。BBP内の設備はキャンパスごとに異なりますが、中には多様な言語の本を読めたり言語学習ができたりするスペースや、学生同士のコミュニケーションを楽しめるスペース、BBPファシリテーターの教員に外国語学習についての質問や相談、海外留学の相談などができるサポートデスクなどがあります。また、BBPを盛り上げたい有志の学生スタッフによる多種多様なイベントもBBPの施設内外で行っています。

現在は新型コロナウイルス感染拡大により、BBPはこれらの一部をオンライン上で行っています。BBPの学生スタッフによるイベントもzoomなどを使用したオンラインイベントという形で行っています。衣笠キャンパスでは、留学生を含めた23人の学生による衣笠BBPプロジェクトチームがイベントを計画しています。イベントの詳細情報はmanaba+RやWEBサイト、SNSで発信します。興味のある方はぜひ参加してみてください！

※記載情報は2021年4月現在のものです。利用す

る際は最新情報をご確認ください。

KIC BBP Student Staff presents!

BBPってなに？ on Zoom

What is BBP? on Zoom

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！BBPって何ができる場所か知っていますか？
「Beyond Borders Plaza」略して「BBP」は立命館大学の外国語学習や国際交流の拠点として多くの学生に利用されています。
BBPを活用して、自分の目標にチャレンジしましょう！そこで今回はZoomでオンラインイベントを行います。
少しでも関心のある人は是非参加してみてください！
Congratulations on entering school! Do you know what you can do at BBP?
Beyond Borders Plaza (BBP) is used by many students as a base for language learning and international exchange.
Why don't you use BBP to achieve your goals?
We hold an orientation on Zoom with the date below, let's join us if you are interested!

Schedule	
Lunch Time 12:20-12:50	
<Monday>	April 19
<Tuesday>	April 20
<Wednesday>	April 21
<Thursday>	April 22
<Friday>	April 23

途中入退場可/Come and go anytime
新入生向けの内容にはなりますが、
立命館大学生であればどなたでも参加できます！
The contents are for freshmen but all Ritsumeikan students are welcome!
質問コーナーもご用意しています！
We have Q&A session!
参加当日、こちらからご参加ください！
To participate, click [HERE](#) and join!
問い合わせ/Inquiry: bbpstf-k@post.ritsumei.ac.jp

日本語と英語で行います。
Japanese and English are used.

2021 年春学期 KIC 第1号

BBP 新聞

まず、このBBP新聞を作成しているメンバーを紹介します！

- ★ルナ：国際関係学部2回生、インドネシア出身。好きな言葉は、
“That there is something good in this world, and it's worth fighting for.”-J.R.R. Tolkien
- ★太誠：産業社会学部2回生、徳島県出身。チンチラを飼っています！
- ★優都：文学部2回生、山形県出身。趣味は鉄道
- ★ユン：国際関係学部、韓国出身。趣味はゲーム
- ★夏子：文学部2回生、兵庫県出身。バレーボールが大好きです！
- ★華乃：映像学部2回生、福岡県出身。趣味は映画鑑賞

計6名で活動しています。多くの方に届くようこれから頑張っていきます。



BBP オリエンテーションを4月19日(月)から、4月23日(金)にかけてお昼休憩の時間を使い、開催しました。衣笠BBPのプロジェクトチームメンバー有志がBBPの施設や魅力について、また、今学期開催予定のオンラインイベントについて紹介しました。

参加者は新入生だけでなく、「BBPのことは気になっていたがなかなか入る勇気がなく、今回どのような所か知りたくて参加しました。」という3回生の方もいました。

新型コロナウイルスの影響で、対面で実施することは難しいですが、オンラインでも楽しく、かつ、学べるイベントを衣笠BBPプロジェクトチームは一丸となって作り上げていきます。楽しみに待っていて下さい！

～メンバー紹介～





BBP インタビュー

BBP インターカルチュラルアドバイザーである佐久眞沙也加先生と衣笠 BBP プロジェクトチームメンバーの1人である国際関係学部4回生の一成さんにインタビューしました。

佐久眞沙也加先生



どういうきっかけで BBP の担当になられたのですか？

大学での交換留学・大学院進学、とあわせて約7年間ハワイ州に留学していました。そのときに東西センターという世界40か国以上の国からハワイに学びにくる研究教育機関で院生生活を送ったことで、国際関係は定期的なイベントを通してだけでなく、日常生活でのつながりを通してたくさんの学びの種になることに気がつきました。

BBPでは、様々なバックグラウンドを持つみなさんが学生生活を通してお互いを知り合い、交流する機会をつくっています。その点に自分自身の留学生活を思い出し強く惹かれたことがきっかけです。

読者に向けたメッセージをお願いします

留学に関する情報を求めているみなさん、国際交流に興味があるみなさん、立命館大学だからこそできる学びがBBPにはたくさんあります。まだ見ぬ友人がたくさん活動しています。ぜひぜひイベントに参加し、みなさんの好奇心のままに手を伸ばしてみてください。お会いできることをとてもとても楽しみにしています！

BBP 内でどのようなお仕事をされていますか？

インターカルチュラルアドバイザーとして、国際交流や海外留学に興味がある学生の相談を受けています。これまでに、「今まで海外に出たことがないが大学では留学してみたい」という希望や「大学院から留学したい」といったいろいろな希望を持った学生とお話をする機会がありました。みなさんの希望にできるだけマッチした留学プログラムの紹介や準備プロセスの提案をしています。

大学での BBP のような経験はありますか？

ハワイ大学マノア校に留学したとき、「東西センター (East-West Center)」というアジア・太平洋に関する研究をする大学院生や研究者が世界から集まる機関に在籍していました。東西センターではBBP

のように学生が中心となって、研究発表会や Concert on the Lawn (屋外コンサート)、International Potluck Party (インターナショナル一品持ち寄りパーティー) などいろいろなイベントを企画・運営しており、そこで学生クラブのメンバーとしてイベント企画に携わっていました。

BBP で活動する皆さんの様子を見るたびにそのときの生活を思い出し、いつもとてもワクワクしています。



語学の勉強方法や経験を教えてください

語学の勉強方法はどれがベストなのかなかなかわからず、続けていても不安になることがありますよね。特に英語は教材の種類も多く、私は本を一冊選ぶだけでも混乱することが多かったです。

中学生のときから英語は好きだったのですが勉強方法がわからず、とりあえずハリーポッターのDVDを見ながらセリフを書きだすという技を編み出しました。表現を学んだりスペルを学んだりする機会にはなりましたが、あまり長くは続かなかったので合っていなかったのでしょう。

出身地の沖縄では米軍基地で発信されるラジオが聞けるので、大学通学中は車でニュースを流しながらシャドーイング (聞こえてくる英語を真似しながら追って発音する) をする、みたいなこともしていました。あとは持っている携帯やパソコンの表示設定を日本語から英語に変えてみたり。

いまだに語学の勉強方法の正解はわかりませんが、すぐできることを少しずつ日常生活に取り入れ、自

分が楽しく飽きずにできる方法を探す毎日だったように思います。

ただ、TOEFL 対策だけは大学学内および学外での講座をとって対策していて、それは自身の留学対策で一番役に立ったと実感しました。交換留学の際も大学院進学の際も TOEFL のスコアは必須でしたので、試験の形式に慣れること、問題を多く解くこと、を続けていました。自信は最後までありませんでしたが、なんとか合格点を取ることができました。

あとは語学学校のスタッフとしてアルバイトをしていたので、そこで知り合った先生や大学の英語の先生に大学院入学審査に必要なエッセイの添削をしていただけたのはすごく幸運でした。

語学の勉強は留学後の今も続いており、終わることがないのだな、と感じます。でも、気づかないうちにできるようになっている表現があったり、論文が少し早く読めるようになったり、という小さな一歩の積み重ねはまだありますので、これからも自分なりに楽しく学んでいきたいと思っています。

みなさんの「これいいよ！」みたいな勉強方法もいろいろ教えてほしいです。



これから BBP で楽しみなことは何ですか？

BBP のプロジェクトメンバーと初めてお会いしたとき、みなさんのエネルギーに圧倒されました。コロナウイルスの感染防止のためにオンラインでのやりとりが増えるなかで、それでも柔軟に工夫して人とのつながりをつくっていくクリエイティビティ

としなやかさに学ぶことがとても多いです。他キャンパスの BBP や他大学からイベントに参加されている様子を見て、オンラインだからこそできることをさっと自然にやってしまうことが今の BBP のプロジェクトメンバーが持っているパワーの一つだと感じました。

制限を感じる人が多い今の状況で、できることをやっていく、新しいやり方をつくりあげていく、そういう試行錯誤のプロセスと一緒に体験できることがとても楽しみです。

あとは、みなさんとお話をして、どんなことに興味があるのか、どんな学生生活を送っているのか、いろいろ知っていくことをとても楽しみにしています！



塩田一成



自己紹介

こんにちは、国際関係学部 4 回生の塩田一成です！僕は BBP 設立と同時に大学に入学し、1 回生の

頃から BBP スタッフとして活動しています！

ずっと対面で活動してきましたが、オンラインに変わった今、心境は？

まずはシンプルに寂しいなと思います。もちろん Zoom などのツールを通して人と繋がることはできますが、オフラインだからこそ感じられる人の温かみであったり、雰囲気であったり、そういったものはオンラインでは限界があると感じます。でも、そう愚痴をこぼし続けるのではなく、この制限された状況下でも少しでもみんなが楽しめる状況を作ってやろうという反骨心みたいなものもあります。笑



BBP をやっていてよかったことは？

間違いなく、数え切れないほどの「人との出会い」ができたということです。BBP スタッフとして活動する上で出会ったメンバーのみんなはもちろん、ユーザーさんや国際教育センター・言語教育センターなどの大学職員さん、教員の方々など、BBP に関わっていなかったらできていなかった出会いは数え切れません。この多くの人との出会いこそが自らの価値観・人間性を成長させてくれたと思っています。

BBP の活動で 1 番嬉しかったことは？

昨年度まで衣笠 BBP 担当教員として共に活動した筆内美砂先生から頂いた“one of the legendary students”という言葉です。最後のプロジェクトを終えた後、いただいたこの褒め言葉は約 3 年間一緒に活動してきた中で自分にとっては 1 番の褒め言葉

でした。そしてもしそうであるならば、少なからずBBPやBBPのユーザーさんにもなにかよい影響を与えられたのではないかと思います。嬉しく思います。



1 番楽しかったチームは？

これは1番の難問です。

正直、どのチームもそれぞれに個性があるチームですごく楽しかったし、優劣はつけにくいです。

その上であえて答えるなら、成長させてもらったという意味で1番楽しかったのは1回生の初めて入った時のチームですし、シンプルに楽しかったというのは2回生の同級生メンバーで組んだチームかもしれません。もちろんそれ以外のチームもめちゃめちゃ楽しかったです！笑

あなたにとってBBPとは？

「自己実現の場」だと思います。BBPは主に国際交流を促進していくという至上命題がありますが、個人として考えた時、それは手段でしかないと思うんです。つまり「自分のやりたいことを叶えること」それこそが目的でその手段が国際交流であるということです。

そして自分にとってはその目的がグローバル組織でのチームマネジメント経験でした。僕は高校までの経験で多くのリーダー経験を積みました。そして、社会に出るまでにそれまでの日本人だけでなくグローバルな組織でマネジメントがしたいと思っていました。そしてそれを叶えることができるプラットフォーム

がBBPでした。こう聞くとただの「自己中」と思われるかもしれませんが、そうではないです。笑

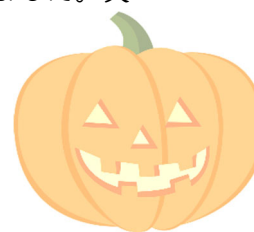
その自分の夢を必死に追うことで、それがBBPのためでありBBPの利用者さんのために繋がるからです。だからこそBBPというのは色んな人にとっての「自己実現の場」であってほしいと思います。

1 番記憶に残っているイベントは？

ピニャータというハロウィンの時期に行うメキシコのお祭りですね。ピニャータではお菓子の入ったくす玉を割るのですが、そのお菓子が入ったくす玉をメンバーのみんなと試行錯誤しながら作ったのが思い出深いです。

授業の合間や、昼休み・放課後に集まり、段ボールやガムテープで一生涯懸命作りました。

いざイベント当日になるとその丹誠込めて作ったくす玉が木っ端微塵に一瞬で割られる。あの時の感情はなかなか面白いものがありました。笑
いい思い出です。笑



2021 年春学期 KIC 第 1 号

BBP 新聞

メンバーによる！ BBP コラム

みなさんこんにちは。今学期第1号BBP新聞のコラムを担当する産業社会学部2回生の菊川太誠です。

突然ですが、みなさん音楽は好きですか？読者の皆さんの中にも音楽を聴くことが好きな人もたくさんいると思います。もちろん僕もその1人です。

そこで、このコラムでは、個人的に好きなバンドやアーティストを当時の歴史や社会背景を交えて、紹介したいと思います。

今回紹介するアーティストは言わずと知れた **The Beatles** です。ビートルズは1962年にイギリスでデビューしました。

当時、ロックという文化はアメリカでのみ興隆していました。その時にビートルズがデビューし、ビートルズを含むイギリスのバンドがイギリスのみならずアメリカや日本でも人気を博しました。

この現象を「ブリティッシュ・インバージョン」と呼びます。当時の彼らの人気は異常で「ビートルズマニア」と呼ばれる熱狂的ファンも生まれました。現代的に言えば、「バズる」に言い換えることができますね。彼らの大きな魅力は音楽性もさることながら社会性にあると僕は感じています。

当時アメリカではマリファナやLSD等のドラッグ

が流行していました。ビートルズも例に漏れず、その影響を受け、大きな音楽性の発展を遂げます。その当時のアルバムが『Revolver』というアルバムです。このアルバムを機に、ビートルズは哲学や、平和といったテーマを取り扱うようになります。そして、反ベトナム戦争や公民権運動がアメリカで勃興していた影響を受け、ビートルズは社会体制や価値観を否定し、平和や愛、ドラッグ、東洋的瞑想を掲げる「ヒッピー文化」を先導します。

ヒッピー文化は多くの若者に広まり、やがて社会運動と呼べる規模にまで発展していきました。若者たちや社会の初期衝動がカルチャーに反映され、さらにカウンターカルチャーとして還元する過程は非常に社会性に富んでいるように思いませんか？

コロナ禍の影響で、家にいる時間が増えた人もいると思うので、ビートルズのベストアルバムや『Revolver』をよかったら聴いてみてください。きっとその多くは聞いたことがあるはずです。是非 The Beatles を聴いてみてください！

2021 年春学期 KIC 第 1 号

BBP 新聞



立命館大学 衣笠 BBP プロジェクトチーム (2021 年春学期 第 1 号 2021 年 5 月 31 日発行)

5月の予定

♪ ふらっと Zoom で BBP Let's talk online !



留学生の皆さん、コロナ禍で人と話せていない、なんてことはありませんか？ふらっとBBPにお話しに来ませんか？他の学生と雑談したり、困りごとをシェアしたり、情報交換をしましょう。留学生支援コーディネーターも参加します。Hello international students, do you have any difficulties now? How do you feel this period of social distancing? Let's chat, share your experience and exchange information with other students. The International Student Support Coordinator is also available.

Schedule for Spring Semester 16:20-17:20

April	<Wed>	7	<Tue>	20
May	<Wed>	12	<Thu>	27
June	<Tue>	8	<Wed>	23
July	<Thu>	8	-	

参加方法 / How to join
Pre-register from [HERE](#).
参加申し込みは、こちらのウェブサイトよりおねがいします。

※日程変更・中止する場合があります。BBPのウェブサイトでお知らせします。/ Schedule is subject to change. Any updates, see [BBP website](#).

問合せ / Inquiry : kic-bbp@st.ritsumei.ac.jp

Hosted by
International Student Support Coordinator at KIC

途中入退場可 / Come and go anytime

やさしい日本語が英語を使います

Easy Japanese or English is used

留学生の力になりたい、お話ししたいという
日本人学生も歓迎です。

個別に留学生支援コーディネーターとお話しすること
も可能です。

The International Student Support Coordinator is available if you want to talk to her individually.

★留学生支援コーディネーターとは 国際教育センターには、留学生の皆さんの学生生活の様々な相談に対応する留学生支援コーディネーターがいます。慣れない環境で生活をする上での悩み事、ちゃんと聞いてほしいこと、不安や悩みを誰かに相談したいけれども、気軽に話せる場所、/ The Int'l Student Support Coordinator stationed at the International Center will handle a variety of inquiries related to int'l students' student life. Feel free to talk to her if you find it hard to adapt to new environment, have something to share with others, don't know where to turn and who to talk to, etc.

お問合せ： 留学生支援コーディネーター 明字館1階 衣笠国際教育センター
Inquiries: International Student Support Coordinator at Meigakukan Hall 1st Floor, International Center at Kinugasa Campus

●読者の皆さんからの投稿を募集！！

新学期新しく挑戦したいこと、楽しみなことなど、読者の皆さんの声を聞かせて下さい。次回の BBP 新聞に掲載させていただきます！

以下の QR コードから応募できます。何でも自由に書いてもらえると嬉しいです。皆さんの投稿を楽しみにしています！



●ふらっと Zoom で BBP

「みんなと気軽に楽しくおしゃべりしたい！」、「留学生と話してみたい！」そんな思いを持った学生たちが集まり、お題に沿ってトークをします。

国籍や学年など関係なく、ふらっとお話ししてみませんか？

オンラインでも誰かとおしゃべりできることは、この時代とても大切なことだと思います。対面でなかなか会えない今、ぜひふらっと BBP に参加してみてください！

今学期も BBP をよろしくお願いします！

編集後記

BBP 新聞を自分の手で作ってみたい、と先輩の作品を見てずっと思っていました。BBP をもっと知ってもらえるように、そしてオンラインでもできることは沢山ある、ということをお伝えられるように頑張ります。最後まで読んでくださりありがとうございました。

卒業された先輩方や先生にも届きますように…！

(夏)

